

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより

VOL.200

4

2008 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成20年4月15日発行

目次
2面 平成20年度県予算
3面 県からのお知らせ
4面 県政トピックス・知事コラム・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



県庁舎15階の展望ロビーで案内員から説明を受ける小学生たち

とちぎの広報 県民の皆さんとともに

昭和五十四年七月に創刊した「とちぎ県民だより」は、今月号で二〇〇号になりました。これからも、県政を身近に感じられるような、わかりやすい広報を行っていきます。

広報とは対話の手段

県では、きめ細やかで質の高いサービスを効率的に提供するため、県民の皆さんと連携し協力しあう、協働による県政をすすめています。このため、県民の皆さんとの間に信頼関係を築くことが大切と考えており、その重要な役割を担っているのが広報です。

「広報」という言葉は、英語で「Public Relations」（日本語で「PR」と呼ばれています）、直訳すると「公衆との関係」という意味。一般的には「住民の皆さんとの対話を通して、より良い関係を築いていくこと」と言われています。

広報紙やテレビ番組などで、県から情報を伝えるだけでなく、県民の皆さんからの意見や要望などをうかがうことも広報の役割であり、こうした対話を通じて、信頼関係を築いていきたいと考えています。

さまざまな方法で情報の発信を

一般の会社にも広報活動はありますが、県の広報には、年齢・性別を問わず、より多くの県民の皆さんにわかりやすく情報を伝え説明する、いわゆる「説明責任」があり

ます。このため、県では、広報紙や新聞、ラジオ、ホームページなどさまざまな方法を用いて、より効果的な広報を行うようにしています。



とちぎ県政出前講座「とちぎの健康づくり」をテーマに県職員が説明しました

また、県職員が直接出向いて県政を説明する「とちぎ県政出前講座」も実施しています。昨年度の人気講座ベスト3は「防災」「食の安全と安心」「地球温暖化防止」。このほか、教育や福祉、産業など百五十三の講座がありますので、ぜひご活用ください。

新しい県庁舎では、一階と十五階に県政展示コーナーを設け、「とちぎの県政」や「とちぎの魅力」を紹介しています。こうした取り組みも広報活動のひとつ。より多くの方々に県政を身近に感じていただきたいと思います。

県の広報いろいろ

県政だより

4・5・7・9・10・11月の各月1日の新聞に掲載

広報誌「とちぎ」

奇数月1日発行。市町関係施設・病院・金融機関・理美容院などに置いてあります。定期購読も受付中（有料）



とちぎテレビ

- クローズアップとちぎ（日曜午前9時～）
- こちら とちぎ調査隊！（土曜午前9時～）
- とちぎ教育新事情（日曜午前10時10分～）



栃木放送

- 県政スクランブル（月～金曜午後5時30分～）

エフエム栃木

- マロニエインフォメーション（月～金曜午後5時28分～）

多くの声を県政に反映するために

県では、県民の皆さんの意向を把握し県政に反映させるため、さまざまな方法でご意見をお聴きしています。「とちぎ元気フォーラム」は、知事が皆さんのお住まいの地域にうかがい、直接対話をする集会。その地域の要望をはじめ、毎回たくさんのご意見をいただいています。

また、県民だよりにより定期的に掲載している専用封書でおなじみの「知事にアクセス」などで寄せられたご意見は、さまざまな場面で県政の参考にさせていただきます。



とちぎ元気フォーラム／今回は栃木市にうかがいます（申込方法は3頁をご覧ください）

県民の皆さんが県政に参加し、できる限りその声を反映させていくことが、誰もが安心して暮らせる「とちぎづくり」につながります。県では、これからも県民の皆さんとの対話を大切にして、県政を身近に感じられるような、わかりやすい広報を行っていきます。

「とちぎ県民だより」は県民の皆さんとともに歩んでいます

創刊号（昭和54年）当初は年二回発行



第3号（昭和55年）栃木の葉国体開催



第12号（昭和59年）'84とちぎ博開催



第76号（平成9年）県の人口二百万人



第100号（平成12年）北関東県内開通



【問合せ】県広報課 028・623・32192

平成二十年度県予算

安心、元気、誇れる

「とちぎづくり」

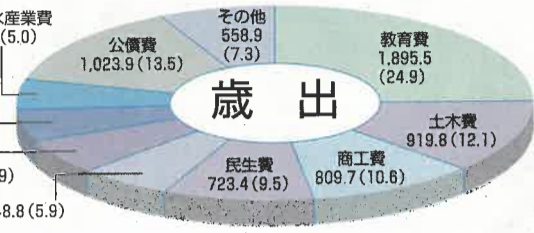
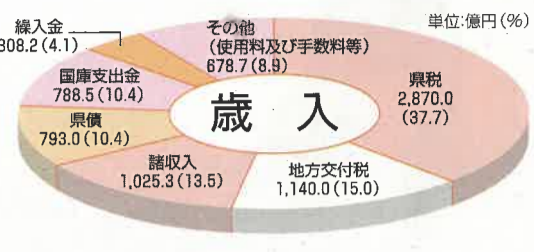
今年度の一般会計予算は七、六〇三億七千万円です。厳しい財政状況を反映して、前年に比べて一・五％の減となっています。限られた財源の中で、心豊かに安心して暮らせる「とちぎづくり」、ブランドに着眼した誇り輝く「とちぎづくり」などに重点を置いた予算です。

四つの重点施策と二つの重点テーマ

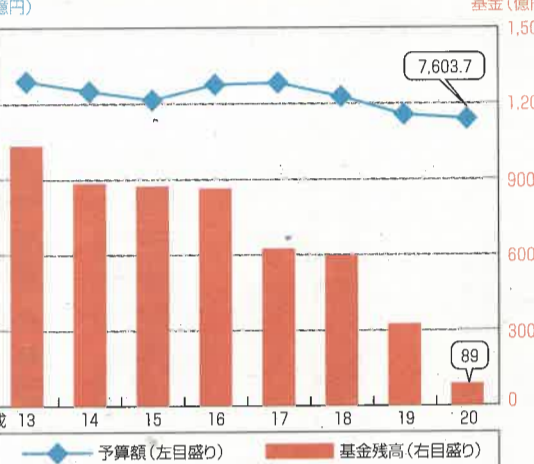
急速にすすむ少子高齢化や経済のグローバル化の進展など、現在、日本社会は大きな転換期を迎えています。このような中で、県が解決すべき課題は多様化・複雑化しており、新たな視点からの取り組みが必要になってきます。

しかし、世界経済の減速や原油価格の高騰などの影響で、景気動向は不透明になっており、県税収入の伸びは期待できません。さらに、国の歳出削減により、地方交付税についても若干の増額にとどまることが見込ま

平成20年度当初予算額 7,603億7千万円



当初予算額と財政調整的基金残高の推移



れています。このような状況の中、栃木県の財政は、県の貯金である財政調整的基金の残高が初めて百億円を割り込む見通しとなるなど、これまでになく厳しいものになっています。県では「平成二十年度政策経営基本方針」を策定し、厳しい財政状況の下で貴重な財源を効果的に活用していくための方針を定めました。今年度の予算では、この基本方針に掲げられている重点施策と重点テーマについて積極的にすすめていきます。

重点施策とは、社会情勢の変化などにより早急に解決すべき重要なもので、「地震等災害への対応」「地域医療の確保」「県民の健康づくりの推進」「看護する家族等への支援」の四つです。重点テーマとは、「元気で活力あるとちぎを築いていくためのもの」「団塊の世代に着目した「とちぎ」の元気づくり」「ブランドに着目した誇り輝く「とちぎづくり」の二つです。

今年度予算の中から
主な事業を紹介します

安全で安心な
地域社会づくり

耐震改修促進事業
2,075万円

民間住宅の耐震診断・改修



平成20年度は栄養教諭を新たに13名配置し、小中学校および特別支援学校での食育をより一層すすめていきます。栄養教諭は健全な成長を考えた学校給食の献立を作るとともに、授業や給食の時間などに「食」について指導を行っています(佐野市立田沼小学校の給食風景)

への費用助成により、住宅の耐震化率向上を図ります。

通学路安全対策の推進
1億7,976万円

一般住宅用太陽光発電システム資金貸付事業
2億3,786万円

住宅に太陽光発電システムを導入する費用を貸し付け、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出削減を図ります。

人間の向上と心豊かな人づくり
学校指導力強化対策事業
2億3,339万円
中学校でクラスの生徒数を三十五人以下にするなど、少人数学級を推進し、児童生徒がいそいそと学ぶことのできる教育環境を整えます。

外部人材活用非常勤講師配置事業
1億5,876万円

農山漁村ふるさと生活体験事業
2,000万円

小学生を対象に、さまざまな経験を通じて豊かな人間性を育める農山漁村での生活体験活動を実施します。

保健・医療・福祉の充実と少子化対策の推進
医師確保支援事業
5,670万円
産科、小児科を目指す医学士への授業料の貸与や、女性医師の臨床復帰への支援などの医師確保対策をすすめます。
院内助産所整備事業
478万円

産科医の負担を軽減するため、助産師主体の院内助産所の整備をすすめます。

生活習慣病予防対策
1億1,844万円

在宅難病患者・家族支援事業
8,368万円

「おもいやり駐車スペース」つぎつぎ事業
499万円

元気な地域づくりと生活基盤の整備
とちぎの技術ブランド強化事業
476万円

優れた技術などを持つ企業を認証し、技術開発や資金調達などの支援を行うことで本県産業の振興を図ります。

とちぎ食と農のクラスター推進事業
1,648万円

農業と商工サービスの連携により、技術革新や新商品開発、新ビジネス創出を促進します。

新たな「とちぎ」づくり
とちぎの元気な森づくり
県民税事業
7億2,100万円
荒廃した森林の整備や森林ボランティアの育成、環境学習活動の実施など、森林を守り育てる取り組みをすすめます。
団塊の世代の「とちぎ暮らし」事業費
730万円
東京圏などの団塊の世代を栃木県に呼び込むための情報提供などを行います。



より良い「とちぎ」を作るため、新品種や生産技術の開発をすすめていきます

【問合せ】県財政課 0286-623-2018

※この記事は、平成20年3月21日に県議会定例会で議決された平成20年度当初予算に基づくものです。道路特定財源にかかる暫定税率等の期限切れに伴い、今後、一部事業の実施を取りやめる可能性があります。

募集

とちぎ元気フォーラムin栃木
●県民の皆さんと知事との対話集会を実施します。県政に関することならどんな話題でも結構です。お気軽にご参加ください。●5/25(日)午後1時30分～(約2時間)●栃木市役所 ●応募資格 県内に在住・通勤・通学する方 ●応募方法 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(学校名)・託児希望の有無を電話・はがき・FAXで ●申込締切 5/12(月) ●あて先・問合せ 〒320-8501県広報課 ☎028-623-2158 028-623-2160

「とちぎ未来へのパスポート2008」事業参加者募集中!

地域で活躍する青年リーダー・女性リーダーの育成を目的とした県内研修や海外研修(アメリカ合衆国インディアナ州)を実施します ●対象 [青年リーダー部門] 18～36歳未満の男女、[女性リーダー部門] 36～55歳未満の女性 ●研修期間 8月～平成21年1月(海外研修は10月) ●定員 31名 ●参加費 173,000円 市や町の担当課あて5/30(金)までに申し込みを ●県青少年男女共同参画課 ☎028-623-3075

食品表示ウオッチャーの募集

●日常の買い物を通して食品販売店舗の食品表示状況を調査していただく「栃木県食品表示ウオッチャー」を募集します ●応募締切 5/15(木) ●応募資格 県内に在住の満20歳以上の方 ●募集人数 80名程度 ●活動期間 平成21年3月まで ●県経済流通課 ☎028-623-2298

傷病野生鳥獣救護ボランティアを募集します

●傷ついた野生の鳥や獣を野生に帰す事業をお手伝いしてくれる方を募集しています ●ボランティア活動の前に講習を受けていただく必要があります ●講習会 5/15(木)・18(日)のいずれか一日 ●県民の森管理事務所(矢板市) ●参加無料 ●申込締切 5/9(金) ●県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

中国浙江省友好交流員の募集

●浙江省で語学研修を受け、帰国後地域の国際交流活動に協力する人材を募集します ●派遣期間 9月から6カ月 ●対象 日常生活に必要な最低限の中国語ができる20～40歳の方で県内に在住の方 ●負担金 浙江大学の授業料・入寮費以外は自己負担 ●定員 2名 ●申込締切 5/30(金) ●県国際課 ☎028-623-2195

新築県営住宅入居者募集

●県営木幡北山住宅3号棟(矢板市木幡1464) ●募集戸数 20戸(うち高齢者用4戸) ●入居予定日 6月1日 ●申込期間 4/28(月)～5/7(水) ●栃木県住宅供給公社矢板支所 ☎0287-44-0737

県立高等産業技術学校短期課程訓練生募集

■【県央校(宇都宮市) ☎028-689-6380】 ●就労準備科(知的障害者向け)6/3(火)～7/24(木) ●基礎訓練科(知的障害者向け)6/9(月)～7/30(水) ●【県北校(那須町) ☎0287-64-5454】 ●基礎訓練科(知的障害者向け)6/3(火)～7/24(木) ●医療事務科(離転職者・母子家庭の母向け)6/4(水)～8/29(金) ●福祉サービス科(離転職者)6/24(火)～9/19(金) ●福祉サービス科(若年者向け)6/24(火)～10/17(金) ●【県南校(足利市) ☎0284-91-0803】 ●基礎訓練科(精神障害者向け)6/4(水)～7/24(木) ●洋裁科(離転職者向け)5/19(月)～10/29(水) ●福祉サービス科(離転職者・母子家庭の母向け)6/6(金)～8/27(水) ※募集期間は科目によって異なりますのでお問い合わせを

全国障害者スポーツ大会(チャレンジ!おおいだ大会)派遣選手の募集

●10/11(土)～13(月)に大分県で開催される全国障害者スポーツ大会の参加者を募集します ●対象 県内に在住の13歳以上の身体障害者・知的障害者で第3回栃木県障害者スポーツ大会にエントリーした方 ●種目 陸上競技・水泳・フライングディスク・アーチェリー(身障のみ)・卓球・ボウリング(知障のみ) ●定員 22名 ●申込締切 5/9(金) ●県障害福祉課 ☎028-623-3020

催し・講座

ねりんピックとちぎ2008

●5/23(金)～25(日) ●とちぎ健康の森(宇都宮市)ほか ●【①総合開会式】5/23(金)午前9時30分～【②記念講演会】5/23(金)午後1時30分～3時・加藤みどりさん(声優)「楽しく、美しく年齢をとろう～アニメ『サザエさん』は年齢をとらないけれど～」 ●【③健康・生きがいフェスティバル】5/23(金)・24(土)長寿社会に向けての主張コンクール、芸能アトラクション、シルバークンパレードほか ●【④スポーツ・文化交流大会】卓球やテニスなど ●参加費 スポーツ・文化交流大会参加者は500円、その他は無料 ●スポーツ・文化交流大会参加者は4/28(月)までに申し込みを ●とちぎ健康福祉協会 ☎028-650-3366



加藤みどりさん

身体に障害がある方のための夜行バスで行くウォーキング

●5/18(日)午後10時・とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)出発 ●新穂高ロープウェイに乗って「鍋平高原」を歩きます ●対象 ひとり歩きができる身体障害者の方 ●定員 22名 ●参加費 7,000円 ●申込締切 4/22(火) ●栃木県身体障害者福祉会連合会 ☎028-624-8408 028-624-8418

栃木県障害者スポーツ指導員養成研修会(全5回)

●6/21・7/5・9/28・11/1・12/6 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)ほか ●障害者スポーツ指導に必要な理論や技術を学びます ●対象 県内に在住の18歳以上の方 ●定員 35名 ●参加費 3,000円 ●申し込みは5/15(木)午前9時から電話で ●栃木県障害者スポーツ協会 ☎028-624-2761

環境講演会

●5/17(土)午後2時30分～4時 ●コンセール(宇都宮市) ●テーマ「地球温暖化問題にどう取り組むか」 ●定員 240名 ●参加無料 ●申込締切 5/9(金) ●県環境森林政策課 ☎028-623-3187

とちぎ県民カレッジ受講者募集

◎人物セミナー「とちぎ人物列伝」 ●6/6(金)～8/1(金)・全8回・午後1時30分～3時30分 ●大平町中央公民館 ●定員 90名 ●参加費 5,000円 ●申込締切 5/18(日) ◎歴史セミナー「近代の日光」 ●6/4(水)～7/30(水)・全8回・午後6時30分～午後8時30分(現地学習は別日程) ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 90名 ●参加費 6,000円 ●申込締切 5/18(日) ◎くらし安心セミナー「安心して暮らすための知恵袋」 ●5/31(土)～7/26(土)・全8回・午前10時～正午(第1回及び現地学習は別日程) ●県総合教育センター(宇都宮市) ●定員 90名 ●参加費 5,000円 ●申込締切 5/18(日) ◎伝統文化セミナー「日本の話芸」 ●6/2(月)～8/4(月)・全8回・午後6時30分～8時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 90名 ●参加費 6,000円 ●申込締切 5/18(日) ◎考古学セミナー「北関東自動車道を掘る!」 ●6/4(水)～7/31(木)・全8回・午後1時30分～3時30分(現地学習は別日程) ●県総合文化センター(宇都宮市) ●定員 90名 ●参加費 6,000円 ●申込締切 5/18(日) ●とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1006



昨年の現地学習会のようす

子どもの本のつどい

●4/26(土)・5/10(土)午後2時30分～3時 ●絵本の読み聞かせ ●県立図書館 ☎028-622-5112

案内

とちぎの元気な森づくり憲章ができました

●とちぎの森に元気を取り戻し未来へ贈るため、県民がみんなで考え行動できるよう憲章を策定しました ●①森からの恵みに感謝し、語り合い、森への理解を深めます ●②暮らしや環境を守るため、元気な森づくりを進めます ●③木の文化を見つめ直し、暮らしの中で木材の活用に努めます ●④みんなの理解と協力の輪を広げて、元気な森をつくります ●⑤100年後の未来のために、すべての生き物が豊かに生きられる元気な森を残します ●県環境森林政策課 ☎028-623-3262

県立文書館の移転について

●県立文書館は改修工事のため、4/28(月)～H21/1/3(土)まで、県庁南庁舎3号館へ移転します ●この期間中は、資料の閲覧に

ついて事前予約制となります
■同館 ☎028-623-3450

平成20年国民生活基礎調査にご協力ください

●4月中旬から統計調査員がご家庭に訪問し、調査票の記入をお願いします ●調査内容 家族構成・健康・仕事の状況、年金の加入状況など ●調査内容を他に漏らすことは決してありませんので、ぜひご協力ください ●県健康増進課 ☎028-623-3095

補助犬ってどんな犬?

●補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)はペットではありません。障害のある方のカラダの一部なのです ●身体障害者補助犬法により、公共施設や公共交通機関、スーパーや飲食店などの民間施設で、補助犬の受け入れを拒むことは禁止されています ●身体障害者補助犬の相談窓口は 県障害福祉課(☎028-623-3053) 宇都宮市障がい福祉課(☎028-632-2302)



地球温暖化防止に向けて

◎地球温暖化対策アドバイザー派遣 ●地球温暖化を防止するためのさまざまな知識・経験を持つ専門家を派遣します ●対象 県内に工場や事業所を設置している事業者 ●派遣無料 ◎一般住宅用太陽光発電システム融資制度 ●対象 県内に居住または新たに県内に居住して、太陽光発電システムを設置しようとする方 ●融資限度額 200万円 ●融資利率 年1.7% ●償還期間 10年以内 ●県環境森林政策課 ☎028-623-3187

全国戦没者追悼式参列者募集

●8/15(金)に日本武道館(東京都)で開催予定の全国戦没者追悼式への参列を希望される御遺族の方を募集します ●対象者 戦没者の遺族(配偶者・子・父母・兄弟姉妹)で団体行動ができる方 ●募集人数 15名 ●申込方法 はがきに①参列希望者の住所・氏名・性別・生年月日・戦没者との続柄・電話番号②戦没者の氏名・本籍地都道府県を記入し、5/31(土)までに郵送で ●あて先・問合せ 〒320-8501県高齢対策課 ☎028-623-3054

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の皆さんへ

●恩給欠格者、戦後強制抑留者、外地等からの引揚者「ご本人」に、あらためて慰藉の念を表すため、内閣総理大臣名の『特別慰労品』を贈呈しています ●対象 過去に内閣総理大臣名の書状等を受けた方、書状を受ける資格があったにもかかわらず請求されていない方 ●請求書類は、お住まいの市や町の援護担当課の窓口へ ●平和祈念事業特別基金 ☎0120-234-933 (月～金曜日午前9時15分～午後5時15分、土日休)

春の農作業安全運動を実施中 「あつ危ない!ヒヤリハットは事故予備軍」

●高い安全意識を持って作業しましょう ●労災保険や傷害保険に加入しましょう ●県経営技術課 ☎028-623-2286

毎月第3日曜日は「家庭の日」です

「家庭の日」には、公共施設の子ども料金無料などのサービスがあります。ぜひ、ご利用ください。

県では、昨年、家族のふれあいや思い出をテーマにした「フォトエッセイ」と「絵日記」のコンテストを行いましたので、最優秀賞に選ばれた作品を紹介します。

「フォトエッセイ」部門



尾花由紀子さん(大平町) 「笑顔」

「絵日記」部門



大出咲さん(足利市) 「とくせいいちごジャム」

※「家庭の日」の情報はとちぎ青少年こども財団のホームページをご覧ください(www.z-kodomo.or.jp/)

第5回
「つぎつぎ自慢」
栃木県は医療用
エックス線装置の
生産が日本一!

エックス線といえば、健康診断には欠かせません。皆さん、健康診断を受けた時には、そんなミニ知識を思い出してね。

吹き竹



～足利銀行の受け皿決定～

「野村グループ」が一時国有化されていた足利銀行の受け皿に決定した。足銀問題は、県政の大きな課題であった。

破綻から4年4カ月、受け皿選定開始から1年7カ月を要した。今後は、本年7月1日を以て「足利銀行の自立した再生」が実現することとなる。

新聞の県民アンケート結果では、野村グループの経営体力やノウハウに期待する声が多くある一方、「証券会社では地元優先にならないのでは」と警戒する意見や、ATM(現金自動預払機)の手数料無料化、稼働時間延長等のサービス改善を求める声なども紹介されていた。

新銀行移行後、半年以内に中期経営計画を発表する予定となっていることから、県民の多くの意見に答えられるものとなるよう、野村側との協議の中で、方針を確認したり、意見を述べて参りたい。

栃木県知事 福田 富一



開通式では、地元の方々の郷土芸能などが披露され、完成を祝いました



開校式では校旗も披露されました

三月二十二日、宇都宮テクノ街道・板戸大橋が開通しました。この道路は、宇都宮中心部と清原工業団地・芳賀工業団地などを結ぶ県道宇都宮向田線のバイパス道路です。これにより、朝夕の慢性的な渋滞が緩和される見込みです。また、鬼怒川を渡る板戸大橋は柳田大橋の北側にあり、長さが九百二十メートルで県が管理する橋としては最長のものとなります。



1 宇都宮テクノ街道・板戸大橋完成

県政トピックス

県の出来事をご紹介します



2 佐野高で中高一貫教育がスタート

四月七日、佐野高校附属中学校で開校式と入学式が行われました。佐野高校では、今年度から中高一貫教育が始まることから、第一期の附属中学生となり、県立の中高一貫校は、昨年度の宇都宮東高校に続き、県内で二校目。入学式では、代表が「国際人として活躍できるリーダーになれるよう、勉学や課外活動に励みたい」と決意の言葉を述べました。



地域のまたよりに

— 那須烏山市 —

面積 174.42km²
人口 30,339人
(3月1日現在)

平成17年10月に古くからつながりの深かった旧南那須町と旧烏山町が合併して那須烏山市が誕生しました。

那須烏山市には、豊かな自然に加えて貴重な文化遺産があります。毎年7月の「山あげ祭」は、450年もの伝統を誇る野外歌舞伎です。祭りの名前は、特産の烏山和紙で作った色鮮やかな高さ10メートルにも及ぶ「山」を立てる(上げる)ことに由来します。また、この烏山和紙は便せんや色紙などのほかに、近年では照明器具にも用いられており県内外で人気があります。

自然とふれあう

とちぎ海浜自然の家

◎親子の集い
●①5/31(土)～6/1(日)②6/7(土)～8(日)1泊2日 ●メロン狩り体験、砂浜活動、カヌー・ボート遊び、塩づくり、竹笛づくり、プール活動など ●参加費 大人6,220円、高校生4,830円、中学生4,090円ほか ●定員 各250名程度 ●申込締切 ①4/30(水)②5/7(水) ●同自然の家(茨城県鉾田市) ☎0291-37-4004

◎新緑のミツモチに登ろう
●5/10(土)午前9時～午後3時 ●参加無料 ●定員 先着40名 ●電話で申し込みを

◎県鳥「オオルリ」を探そう!
●5/17(土)午前9時～正午 ●参加無料 ●定員 先着25名 ●電話で申し込みを

◎森のクラフトづくり～初夏のひととき
●5/31(土)午前10時～午後3時 ●森林展示館で小枝の鉛筆やコースターづくり ●参加無料 ●当日直接会場へ(先着50名) ●同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

県民の森「マロニエ昆虫館」特別展

◎北杜夫「どくとるマンボウ昆虫展」
●4/19(土)～6/29(日) ●「どくとるマンボウ昆虫記」に登場する虫たち約200種類を展示 ●同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

日光自然博物館

◎戦場ヶ原カエルウォーク2008
●まだ雪が残る戦場ヶ原、新緑や花には早い時期ですが、ちょっと変わった春が楽しめます ●4/29(火)～5/6(火)の毎日①午前10時～正午②午後1時～3時 ●参加費 200円 ●定員 各回先着20名 ●当日直接赤沼自然情報センターへ

◎湖畔であそぼう!春さんぽキッズ
●5/10(土)・17(土)午前9時45分～11時45分 ●中禅寺湖畔で春を探そう ●参加費 200円 ●定員 各回先着20名 ●日光自然博物館集合 ●電話で申し込みを

◎みちくさ大好き!湖畔春さんぽ
●5/11(日)・18(日)午前9時～11時45分 ●中禅寺湖畔でのんびり散歩を楽しもう ●参加費 200円 ●定員 各20名 ●日光自然博物館集合 ●電話で申し込みを ●同館 ☎0288-55-0880

文化情報

わくわくグランディ科学ランド
(子ども総合科学館)
宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555

●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日) 4/28(月)・30(水)

●家族みんなで科学ランド～GWわくわくスペシャル◎「コイノポリ大作戦!」●4/26(土)・27(日)・29(火)・5/3(土)～6(火)

●みんなでコイノポリをつくります ●参加無料◎「ミニ蒸気機関車に乗ろう」●5/3(土)・4(日) ●GW限定の特設コースを設置します ●参加無料 ●ほかにも楽しい催しがたくさんありますので、ぜひお越しください ※5/5(月)は無料公開日です

文化情報

県立美術館
宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

●月曜日(祝日の場合は翌日) 4/30(水)・5/7(水)

●さわやかな風に誘われて、旅に出かけたくなる季節になりました。いよいよリニューアル・オープンを迎える県立美術館の企画展もテーマは「旅」。十二人のイギリスの芸術家たちの時空を超えた旅をお楽しみいただけます

◎企画展「十二の旅:感性と経験のイギリス美術」
●4/27(日)～6/22(日)

文化情報

県立博物館
宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311

●月曜日(祝日の場合は翌日) 5/7(水)

◎国指定重要有形民俗文化財「野州麻の生産用具」指定記念企画展「野州麻～道具がかる麻づくり～」
4/26(土)より開催 ●関連講座①4/26(土)学芸員によるオープニング講座②5/3(土)文化庁文化財調査官による講演③5/10(土)名誉学芸員による講演【時間は午後1時30分～3時、定員先着150名、参加無料、電話で申し込みを】

◎観覧会「カエルとサンショウウオの夕べ」
●5/10(土)午後6時30分～9時 ●那須塩原市(現地集合) ●参加費 100円 ●電話で申し込みを ※学芸員(地学)を5/2(金)まで募集中。詳細は総務課まで問い合わせを

文化情報

県総合文化センター
宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013

●風間杜夫ひとり芝居新作二本立て公演 ●6/30(月)午後6時30分開演 ●指定3,000円 ●発売中●ロシア国立ワグネル・バレエ・アカデミー2008日本公演 ●7/12(土)午後3時開演 ●S席6,000円～C席3,000円(学生1,000円) ●発売中●松竹大歌舞伎公演 ●7/14(月)昼の部午後1時/夜の部午後5時開演 ●S席6,000円～B席4,000円(学生2,000円) ●演目/操り三番叟、弁天娘女男白浪他 ●出演/市川龜治郎他 ●通常発売4/25(金)

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に県民の日マスコット「ルリちゃん」を差し上げます。

はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、今月号の締切は4/30(水)(必着)とさせていただきます。 ☎320-8501 県広報課「とちぎ県民だより」係

栃木県本庁舎の閉館日

定期清掃のため、5月17日(土)・18日(日)は閉館します。このため、展示コーナーや展望レストランもお休みとなります。

information とちぎテレビ

県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜日 9:00～9:30 ●(再)月曜日22:00～22:30

4月20日 県民の安心な食生活のために～とちぎ食の安全・安心・信頼性の確保に関する基本計画～

27日 子どもの安全・安心確保対策～地域で家庭で学校で～

5月 4日 どうゆうの県民プラザ

11日 十二の旅:感性と経験のイギリス美術～県立美術館企画展～

こちら とちぎ調査隊! ●毎週土曜日 9:00～9:30 ●(再)日曜日20:00～20:30

4月19日 26日 飼う前に考えよう～動物愛護～
笑顔が飛び出すおもちゃ箱
～とちぎわんぱく公園・とちぎファミリーランド～

5月 3日 道の駅
10日 水はきれいに 汚泥リサイクル～とちぎの下水道～

県政ひとくちメモ ●毎週木曜日18:20頃

4月17日 スマートIC本格導入1周年
24日 春の緑化運動

5月 1日 とちぎ花センター 春のフラワーフェスティバル
8日 博物館企画展「野州麻～道具がかる麻づくり」